

## 令和2年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

## 事業実施報告書

- |     |                                    |
|-----|------------------------------------|
| I   | スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び   |
| II  | マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成           |
| III | スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築        |
| IV  | 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成 |
| V   | スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成      |

道府県・政令市名【 福島県 】

学校名【 郡山市立安積第三小学校 】

1 実践テーマ	V
2 実施対象者 (学年・人数)	郡山市安積第三小学校 3年(50名) 4年(75名) 5年(67名) 6年(64名)
3 展開の形式	(1) 学校における活動 ① 教科名 ( ①体育科 ②総合的な学習の時間 ) ② 行事名 ( ①陸上教室 ②講演会 ) ③ その他 ( ) (2) 地域における活動 ① イベント名 ( ) ② その他 ( )
4 目標 (ねらい)	スポーツに対する興味・関心を高め、スポーツや運動に進んで親しもうとする児童を育てる。
5 取組内容	○ オリンピアンによる実技指導を通して、楽しみながらスポーツに取り組み、速く走るためのポイントを学ぶと共に、運動に親しもうとする心情を育む。 ○ オリンピアンの体験をもとにした講演会を通して、目標をもち努力することの大切さについて考える。  (1) 陸上教室 ・ 日時 令和2年9月29日(火) 3年(2校時 9:20~10:05) 4年(3校時 10:30~11:15) 5年(4校時 11:20~12:05) 6年(5校時 13:45~14:30 6校時 14:35~15:20) ・ 講師 矢吹町教育委員会 千葉 麻美氏 (元東邦銀行陸上部所属 400M走日本記録保持者) ・ 内容 実技指導 学年ごとに、速く走るためのポイントについて細かく教えていただきながら“走”に特化した運動を行った。



(2) 講演会

- ・ 日時 令和2年11月12日(木)  
5・6年(5校時 13:45~14:30)
- ・ 講師 矢吹町教育委員会 千葉 麻美氏  
(元東邦銀行陸上部所属 400M走日本記録保持者)
- ・ 演題 「夢を叶えるために」



6 主な成果

○オリンピックからの指導により、児童にとっては“速く走れるようになりたい”という思いを強く意識する機会となった。講義後、自主的に校庭を走る児童の姿が見られたり、休み時間に外で遊ぶ児童の数も増えてきた。

○講演会では、講師自身の体験による目標達成までの児童期からの話を聞き、目標を明確に持つことやそれに向けて努力し続けることの大切さについて考えることができた。

7実践において工夫した点(事業の特色)

○昨年度の反省に基づき、より対象児童の数を多く設定することができた。講師の方のご協力によるところが大きいですが、たくさんの児童がオリンピックと触れ合うことができた点については工夫できた点である。

○新型コロナウイルス感染防止の観点から、屋外での活動を計画した。密を避けた環境下で、講師も児童も伸び伸びと活動することができた。

<p>8 主な課題等</p>	<p>○感染防止対策が講じやすい内容での計画が最優先になると思われる。昨年度までは屋内での内容を行っていたが、今年度は当初から屋外での活動を主眼として計画した。</p> <p>○今年度のような感染状況が続くのであれば、講師の方の選定についても難航することが予想される。実際に、1・2年生向けに計画していた実技指導については、講師が来校できない状況となってしまう、実現に至らなかった。</p> <p>○本事業が終わった後も、児童がスポーツに興味をもち、運動に親しむような取り組みを校内で検討していく必要を感じる。</p>
<p>9 来年度以降の実施予定</p>	<p>○今年度同様に、屋外での活動を予定し、オリンピック開催前と開催後の2回にわたり、オリンピックのご協力を得ながら、何らかの活動を行い、引き続きスポーツに対する興味・関心を高めつつ、オリンピックに向けた気運を盛り上げていきたい。</p>